



P I E N I F L E X

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。

早見表

セット内容



▶10

各部の名称



▶11

モードの切替



▶14

充電電池の充電



▶15

液晶モニター
カバーの開閉



▶18

電源のオン/オフ



▶19



microSD メモリーカード
を使用する

▶21



microSD メモリーカード
を取り付ける

▶24



microSD メモリーカード
のフォーマット

Format

▶26

日時の設定



▶28

静止画の撮影



▶33

露出



▶34

カラーフィルター
効果

ST

▶35

早見表

動画の撮影



ファイルの
再生



動画ファイル
の再生



パソコンとの
接続



故障かなと思ったら



記録可能枚数 /
時間の目安



仕様





ご使用の前に

はじめに	06	日時の設定	28
安全上のご注意	07	日付表示の設定	30
カメラの紹介	10	言語の設定	31
セット内容	10	静止画モード	32
各部の名称	11	静止画撮影モードの液晶モニター表示	32
ボタンの機能	12	静止画の撮影	33
LEDインジケーター表示	14	露出	34
モードの切替	14	カラーフィルター効果	35
ご使用の前に	15	動画モード	36
カメラの充電	15	動画撮影モードの液晶モニター表示	36
リチウムイオン充電池に関する安全上のご注意	17	動画の撮影	37
液晶モニターカバーの開閉	18	露出	38
電源のオン／オフ	19	カラーフィルター効果	38
ストラップの取り付け	20	再生モード	39
microSDHCメモリーカードを使用する	21	ファイルの再生	39
microSDメモリーカードを使用する前に	22	静止画再生モードの液晶モニター表示	40
ファイル名／ディレクトリ名を変更しない	23	動画再生モードの液晶モニター表示	41
microSDメモリーカードを取り付ける	24	動画ファイルの再生	42
microSDメモリーカードのフォーマット	26	消去	43



目次

設定モード 44

設定メニュー	44
日時の設定	44
日付表示の設定	44
省電力設定	45
シャッター音	46
フォーマット	47
工場出荷時設定	47
液晶ミラー反転	48

パソコンとの接続 49

パソコンとの接続	49
データの保存	50
転送時のご注意	51
ファイル名について	51

故障かな?と思ったら 52

記録可能枚数／時間の目安 54

静止画	54
動画	54

仕様 55

仕様	55
必要なパソコン動作環境	57

保証規定 58



はじめに ご使用前にお読みください。

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書と保証規定をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後はいつでも見られる所に大切に保管してください。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方が書かれています。
本書をよくお読みの上、製品を正しく安全にお使いください。
本製品をご使用中に生じたいかなる二次的損害についても補償いたしかねます。

- 結婚式や旅行など大切な撮影の前には必ず事前にテスト撮影を行ってください。
- 本製品の使用および故障により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。撮影を制限されている場所もありますのでお気をつけください。また、プライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。
- カメラを長時間使用するとカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- 液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯があります。液晶パネルメーカーの保証値となります。また記録される画像には影響されません。
- 本取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真の画面などは説明のために作成したものです。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。



安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

 危険	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。
 警告	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的損害が生じる可能性が想定される内容です。 ※物的損害とは、家屋・家財に関わる拡大損害を示します。

図例	 〇記号は禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は〇の中や近くに文章や絵で示します。
	 ❶記号は強制（必ずやること）を示します。 具体的な強制内容は、❶の中や近くに文章や絵で示します。左図は一般的な強制を示します。

危険

	可燃ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投下などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。 本製品を高温の場所（真夏の車内、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。
--	--



安全上のご注意 必ずお読みください。

警告



- 本製品を歩行中、または運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。
- ケーブルやストラップが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋（包装用）などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。



- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲に本製品を放置しないでください。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。



安全上のご注意 必ずお読みください。

⚠ 注意



- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く
 - 湿ったところ
 - 振動の激しい場所
 - 温度・湿度の変化が激しい場所
 - 直射日光を浴びる場所や暖房器具のそば。
- 車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので使用および保管は避けてください。
- 本製品を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- ケーブルやストラップ等を持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。
- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所に置くと転倒、故障、事故の恐れがあります。
- 故障防止のために、以下のことは避けてください。
 - 強い衝撃や落下
 - 風呂場などの湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
- レンズを直射日光に向けて撮影または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- 電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因となります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。

その他のご注意

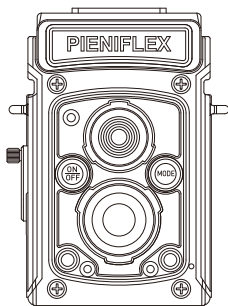
- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するとき、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 撮影条件、使用環境および電池により撮影枚数、撮影時間が減少する場合があります。
- 本製品のレンズや液晶モニターが汚れたとき、市販のクリーニングクロスで拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を撮影することができません。



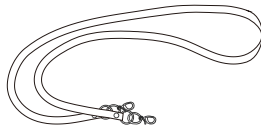
カメラの紹介

※ セット内容

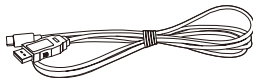
以下のセット内容が揃っているかご確認ください。万一、不足しているものがあれば、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。



カメラ本体



ストラップ



USBケーブル
(Type-A to Type-C)

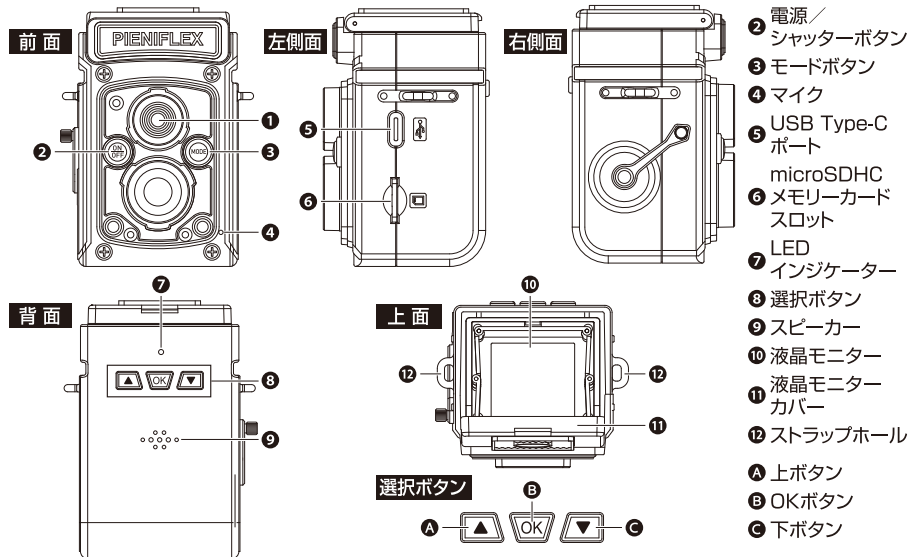


取扱説明書(本書)



カメラの紹介

各部の名称





カメラの紹介

▶ ボタンの機能

ボタン	名 称	機 能
	電源／シャッターボタン	長押しすることで、電源をオン／オフします。
		静止画／動画を撮影します。
	モードボタン	モードを変更します。
		静止画／動画モード時に、 長押しすることで設定画面に移動します。
	OKボタン	静止画／動画モード時に、 露出補正画面に移動します。
		動画再生モード時、押すと再生を開始します。 再度押すと再生を一時停止します。



カメラの紹介

ボタン	名 称	機 能
	上ボタン	静止画／動画モード時に、グリッドを表示します。
		各項目・設定時に上へ移動します。
	下ボタン	静止画／動画モード時に、 カラーフィルター効果を変更します。
		再生時、長押しすることで消去画面に移動します。



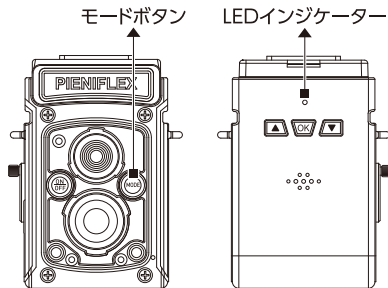
カメラの紹介

LEDインジケータ表示

表示灯	色	説 明
LEDインジケータ	青色の点灯	電源オンです。
	青色の点滅	動画撮影中です。
	赤色の点滅	充電中です。

モードの切替

モードボタンを押すごとにモードが切り替わります。
静止画モード／動画モード／再生モードに
切り替わります。





ご使用の前に

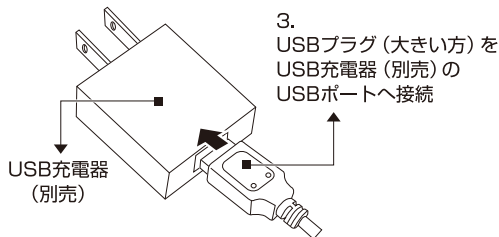
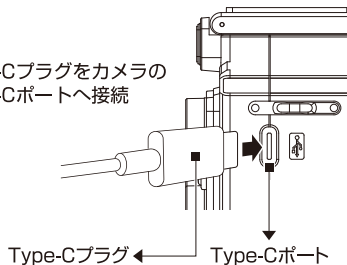
📷 カメラの充電

カメラ内蔵バッテリーの充電は、付属のUSBケーブルを使用して行います。

1. カメラの電源をオフにします。
2. 付属のUSBケーブルのType-Cプラグ (小さい方) をカメラのType-Cポートに接続します。
3. もう一方のUSBプラグ (大きい方) を、
USB充電器 (別売：Type-A出力、1ポートDC5V 2A以下) のUSBポートに接続します。
4. カメラの赤色LEDランプが点滅し、充電が行われます。充電が完了すると点灯します。

●次ページへ続く

2.
Type-Cプラグをカメラの
Type-Cポートへ接続



※USB ケーブルは付属のもの以外使用しないでください。
Type-C to Type-C ケーブルでは充電できません。



ご使用の前に

●前ページより続き



- 電池残量については、液晶画面上のバッテリーアイコンに表示されます。

  電池の残量は充分です。

 充電してください。

- 充電時間は環境にもよりますが、約80分となります。およそ80分を目安に取り外して下さい。
- 電池残量表示は目安になります。
- 電池は気温0℃以下または40℃以上では正常に動作しない場合があります。
カメラを長時間使用すると電池およびカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- ご購入時、電池は充電されておりませんので、はじめてご使用になる時はフル充電をしてからお使いください。
- カメラをPCやUSB充電器に接続すると、カメラの電源が自動的にオンになります。
PC接続時は、液晶モニターにUSB接続アイコンが表示されます。USB充電器接続時は、電源／シャッターボタンを長押しで液晶モニターの点灯／消灯を切り替えられます。
接続を解除すると、カメラの電源が自動的にオフになります。
- 定期的に（一か月毎）に充電してください。



ご使用の前に

📷 リチウムイオン充電機に関する安全上の注意 (対象:リチウムイオン充電機使用カメラ)



警告 付属のリチウムイオン充電機をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ① 初回使用時はフル充電してください。
- ② 液漏れ等の異常が発見された場合、ただちに使用を中止してお買い上げ先等にお申し出ください。
電解液が、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ③ リサイクルのお願い



不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

Li-ion 20

〈最寄りのリサイクル協力店へ〉

詳細は、社団法人 電池工業会ホームページをご参照ください。

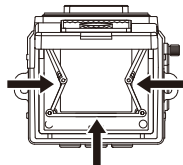
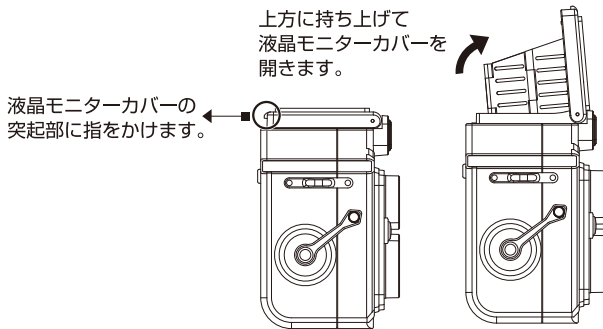
・ ホームページ <https://www.baj.or.jp/>



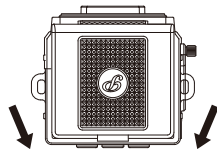
ご使用の前に

液晶モニターカバーの開閉

下図を参考にして、液晶モニターカバーの開閉を行ってください。



閉じる場合は、
液晶モニターカバー内の
内壁部を内側に折りたたみ



液晶モニターカバーを
背面側に折りたたみ
収納します。



- ◆ 液晶モニターカバー開閉時の取り扱いには十分お気をつけください。
ケガをする恐れがあります。



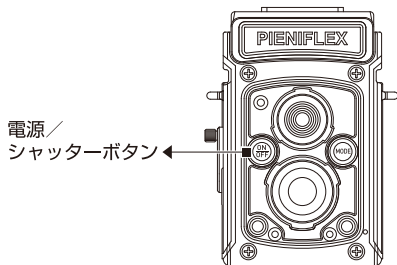
ご使用の前に

電源のオン／オフ

電源／シャッターボタンを長押しすると電源がオンになります。

液晶モニターが点灯します。

再度、電源／シャッターボタンを約2秒押すと電源がオフになり液晶モニターが消灯します。



電源／

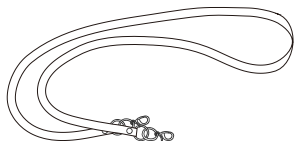
シャッターボタン



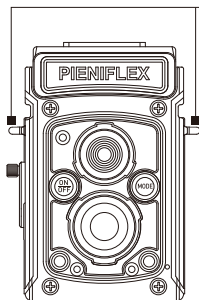
ご使用の前に

ストラップの取り付け

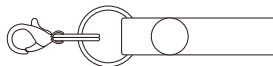
下図を参考にして、ストラップ取付穴に付属のストラップを取り付けてください。



ストラップ



▶ストラップ取付穴に装着します。



ネックストラップ先端の金属爪を
スライドさせます。



◆ ネックストラップ先端の金属爪の取り扱いには十分お気をつけください。
ケガをする恐れがあります。



ご使用の前に

microSDHCメモリーカード（別売）を使用する

（以下microSDメモリーカードと表記します）

本製品で撮影した画像は、microSDメモリーカードに記録されます。

microSDメモリーカード（別売）をmicroSDメモリーカードスロットにセットしてください。

動画・静止画撮影をすると自動的にmicroSDメモリーカードに記録されます。



図はmicroSDメモリーカードのイメージ図です。



- ◆ このカメラに使用できるmicroSDメモリーカードの仕様は、microSDHCメモリーカード（スピードクラス6～10）：4～32GB（別売）までです。その他の種類のカードを使用しますと、製品及びカードが故障する可能性があります。
- ◆ このカメラは microSD カードがないと記録できません。



ご使用の前に

microSDメモリーカードを使用する前に



- ◆ 新しいmicroSDメモリーカードは使用前に本製品でフォーマット(初期化)してください。
- ◆ microSDメモリーカードをセットすると、カメラはmicroSDメモリーカードを認識します。
- ◆ この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.6～9に記載されていますので、必ずよくお読みください。
 - パソコンに接続、データ転送中や、撮影／再生中にmicroSDメモリーカードを引き抜かない
パソコンにカメラを接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にmicroSDメモリーカードをカメラから引き抜かないでください。撮影した画像データ、microSDメモリーカードおよびカメラ本体が破損する恐れがあります。
 - 本製品にはmicroSDメモリーカードをフォーマット(初期化)する機能がついています。
フォーマットは必ず本製品で行ってください。フォーマットすると既に記録されている画像データは全て消去されますのでご注意ください。
- ◆ 次ページの注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。



ご使用の前に

》ファイル名／ディレクトリ名を変更しない

パソコンでmicroSDメモリーカードに保存されている画像データのファイル名やディレクトリ名を変更したり、カメラで記録された画像データ以外のファイルを書き込まないでください。カメラで認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- microSDメモリーカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、microSDメモリーカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、カメラの誤作動などの障害が起こる恐れがあります。
- microSDメモリーカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われる事があります。記録されたデータの破損・消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- microSDメモリーカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。（フォーマットすると、記録されている画像データは全て消失されますので、あらかじめご了承くださいの上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。）
- 電極部（金色の金属部分）が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで軽く拭き取ってください。



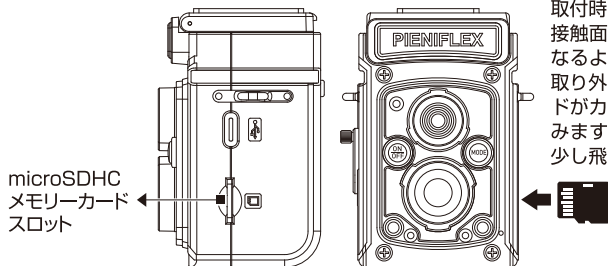
ご使用の前に

microSDメモリーカードを取り付ける

microSDメモリーカードはカメラ左側面のmicroSDHCメモリーカードスロットにセットします。

1. microSDメモリーカードの接触面が前面側（レンズ側）になるようにして microSDメモリーカードスロットにカチッと音がするまで押し込みます。
2. microSDメモリーカードを取り外す時は、 microSDメモリーカードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。 microSDメモリーカードが少し飛び出ます。

●次ページへ続く



取付時は、microSDメモリーカードの接触面が本機の前面側（レンズ側）になるように挿入します。

取り外す時は、microSDメモリーカードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。microSDメモリーカードが少し飛び出ます。



ご使用の前に

●前ページより続き



●新しいmicroSDメモリーカードを使用される際は、あらかじめmicroSDメモリーカードのフォーマット（P.26参照）をしてください。



- ◆差し込みにくい時は、挿入方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
- ◆microSDメモリーカードをカメラ本体から着脱する場合は、必ずカメラの電源をオフにした状態で行ってください。
- ◆すべてのmicroSDメモリーカードで動作を保証するものではありません。
- ◆他のカメラなどのファイルが保存されているmicroSDメモリーカードをセットすると、誤作動を起す場合があります。



ご使用の前に

microSDメモリーカードのフォーマット

microSDメモリーカードをフォーマット（初期化）する機能です。

- ◆ microSDメモリーカードをこのカメラで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- ◆ フォーマットを行うとmicroSDメモリーカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- ◆ microSDメモリーカードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。（パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。）
- ◆ 保護設定を行ったファイルでも、フォーマットを実行すると消去されてしまいます。
- ◆ フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。

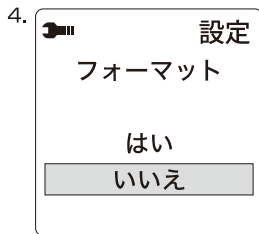
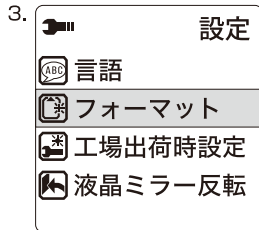
●次ページへ続く



ご使用の前に

●前ページより続き

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタン  を長押しすると、設定画面が表示されます。
3. 上または下ボタンを押して、「フォーマット」を選択し、OKボタン  を押します。
4. 下記いずれかを選択し、OKボタン  を押して決定します。
はい : microSDメモリーカードのフォーマットをします。
いいえ : フォーマットしません。
5. モードボタン  を押すと撮影モードに戻ります。



- ◆ フォーマットすると全てのデータが消去されますのでご注意ください。
プロテクト（保護）されたデータも消去されます。
- ◆ 消去されたデータ（画像など）は元に戻りませんのでご注意ください。



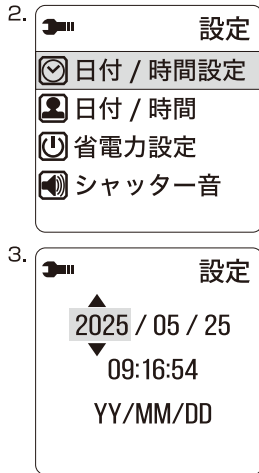
ご使用の前に

📷 日時の設定

カメラをご使用の前に、日時の設定を行います。

1. 電源をオンにします。
2. モードボタン (MODE) を長押しすると、設定画面が表示されます。
3. 上または下ボタンを押して、「日付／時間設定」を選択し、OKボタン (OK) を押します。
4. OKボタン (OK) を押して項目を選択し、上または下ボタンで数値を調整します。

●次ページへ続く





ご使用の前に

●前ページより続き

5. OKボタンを押して設定する項目（例えば年→月）に移動します。
選択されている項目はグレー地表示されます。
6. 上または下ボタンを押して、数値を調整します。
7. YY/MM/DDの形式は、上または下ボタンを押して選択します。
YY/MM/DD（年／月／日）
MM/DD/YY（月／日／年）
DD/MM/YY（日／月／年）
8. すべての数値の調整が終わりましたら、
OKボタン  を押して決定します。
9. モードボタン  を押すと撮影モードに戻ります。

7.



MM/DD/YY(月／日／年)
の表示例



- ◆ 日付／時刻は静止画・動画共にファイルデータとして記録されますのでできるだけ正確に設定してください。
- ◆ 静止画／動画ファイルに表示される日時の順番が入れ替わります。
撮影時の液晶画面に表示される日時は入れ替わりません。

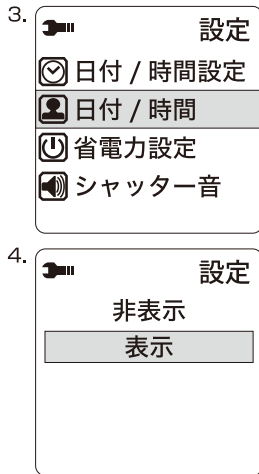


ご使用の前に

📷 日付表示の設定（初期設定：非表示）

カメラをご使用の前に、日付表示を行います。

1. 電源をオンにします。
2. モードボタン **(MODE)** を長押しすると、設定画面が表示されます。
3. 上または下ボタンを押して、「日付/時間」を選択し、OKボタン **(OK)** を押します。
4. 上または下ボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタン **(OK)** を押して決定します。
非表示：撮影時の液晶画面、及び静止画／動画ファイルに日時が表示されません。
表示：撮影時の液晶画面、及び静止画／動画ファイルに日時が表示されます。
5. モードボタン **(MODE)** を押すと撮影モードに戻ります。



◆「表示」にした場合、液晶画面上だけでなく、撮影した静止画・動画上にも日時が表示されます。

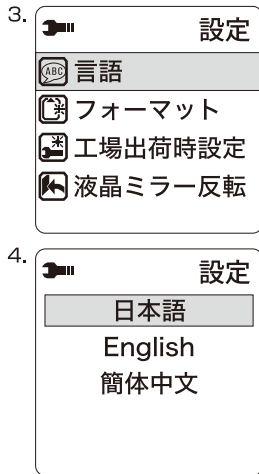


ご使用の前に

言語の設定（初期設定：日本語）

カメラをご使用の前に、言語の設定を行います。

1. 電源をオンにします。
2. モードボタン  を長押しすると、設定画面が表示されます。
3. 上または下ボタンを押して、「言語」を選択し、OKボタン  を押します。
4. 上または下ボタンを押して、使用する言語を選択し、OKボタン  を押して決定します。
5. モードボタン  を押すと撮影モードに戻ります。



- 3言語（日本語・英語・中国語（簡体字））に対応しています。
- リセットすると言語は日本語が表示されます。



静止画モード

静止画撮影モードの液晶モニター表示



現在の撮影モード(静止画モード)を表示します。
P.33参照



電池残容量
電池残量を表示します。 P.16参照



カラーフィルター効果
撮影する静止画にカラーフィルター効果を
加えます。 P.35参照



日時設定
静止画に日付を表示します。 P.30参照



メモリーカード挿入を表示しています。
P.24参照



静止画モード

静止画の撮影

静止画を撮影します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタン (MODE) を押して「静止画モード 」にします。
3. 液晶モニターで被写体を捉えます。
4. カメラをしっかりと構えて
電源/シャッターボタン (ON/OFF) を押して撮影します。



グリッド線表示時



- 撮影時、上ボタンを押すことで液晶モニターへのグリッド表示が可能です。
- 被写体周辺の光量が不足している場合、手ぶれにご注意ください。



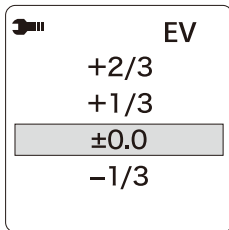
静止画モード

📷 露出（初期設定：±0.0）

手動で露出値を変更する場合に使用します。
被写体の撮影結果が暗く潰れる場合は+（明るく）補正し、
明るすぎる場合には-（暗く）補正します。
露出値は、-2.0～+2.0（1/3EVステップ）の間で
調整することができます。

1. OKボタン  を押すと、露出補正画面が表示されます。
2. 上または下ボタンを押して、補正値を選択し、
OKボタン  を押します。

2.



- 電源をオフにしても設定はリセットされません。



静止画モード

カラーフィルター効果（初期設定：ST）

撮影する静止画にカラーフィルター効果を加えることで、印象の異なる写真にします。

1. 下ボタンを押して、効果を変更します。
2. 下記のいずれかを選択します。

ST（スタンダード）：効果を加えません。

BW（白黒）：白黒画像にします。

SEPIA（セピア）：セピア画像にします。

OR（オレンジ）：温かみのある効果を加えます。

BL（ブルー）：青みを帯びた効果を加えます。



効果アイコン



動画モード

▶ 動画撮影モードの液晶モニター表示



- | | | |
|---|---------------------|---|
| 1 | | 現在の撮影モード(動画モード)を表示します。
P.37参照 |
| 2 | | 動画撮影中、点滅します。
P.37参照 |
| 3 | 04:16:00 | 動画撮影可能時間
現在のメモリーで撮影できる
時間の目安を表示しています。 |
| 4 | | 電池残容量
電池残量を表示します。 P.16参照 |
| 5 | ST | カラーフィルター効果
撮影する動画にカラーフィルター効果を加えます。
P.35参照 |
| 6 | 2025/05/25 10:08:41 | 日時設定
動画に日付を表示します。 P.30参照 |
| 7 | | メモリーカード挿入を表示しています。
P.24参照 |



動画モード

動画の撮影

動画を撮影します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタン (MODE) を押して「動画モード」にします。
3. 液晶モニターで被写体を捉えます。
4. 電源／シャッターボタン (ON/OFF) を押して撮影を開始します。
5. 電源／シャッターボタン (ON/OFF) を押すと撮影を終了し、撮影画面に戻ります。



- 撮影時、上ボタンを押すことで液晶モニターへのグリッド表示が可能です。
- メモリー残容量が無くなると、カメラは自動的に撮影を終了します。
- 動画撮影中は、省電力機能は作動しません。
- 1ファイルの最大撮影時間は5分です。撮影時間が5分を超えた場合は動画の撮影は終了せず、新しいファイルが作成され保存されます。



グリッド線表示時



動画モード

▶▶ 露出

P.34「露出」をご覧ください。

▶▶ カラーフィルター効果

P.35「カラーフィルター効果」をご覧ください。



再生モード

再生モード

モードボタン (MODE) を押して「再生モード」にします。
最後に撮影されたファイルが液晶モニターに表示されます。
液晶モニター左上に、静止画ファイルは  アイコン、
動画ファイルは  アイコンが表示されます。
上または下ボタンを押して、再生するファイルを選択します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタン (MODE) を押して「再生モード」にします。
3. 上または下ボタンを押して、再生したいファイルを選択します。

静止画ファイルアイコン

動画ファイルアイコン





再生モード

▶ 静止画再生モードの液晶モニター表示



現在の再生モード(静止画モード)を表示します。
P.39参照



静止画ファイル名



電池残容量
電池残量を表示します。 P.16参照



再生モード

▶ 動画再生モードの液晶モニター表示



- | | |
|---|--|
| ① |  現在の再生モード(動画モード)を表示します。
P.39参照 |
| ② | MOVI0001.avi 動画ファイル名 |
| ③ |  電池残容量
電池残量を表示します。 P.16参照 |
| ④ |  OKボタンを押すと動画再生／一時停止します。
P.42参照 |



再生モード

▶ 動画ファイルの再生

動画ファイルを液晶モニターで再生します。

1. 動画ファイルを表示します。
2. OKボタン  を押すと再生を開始します。
3. 再生中、OKボタン  を押すと一時停止します。
再度、OKボタン  を押すと再生開始します。



● 早送り/早戻し再生はできません。



動画再生中

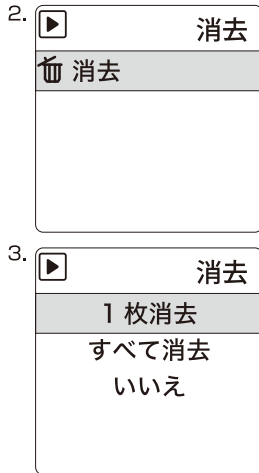


再生モード

消去

記録したファイルを消去します。

1. 消去したいファイルを表示します。
2. 下ボタンを長押しします。
3. 「消去」を選択し、OKボタン **OK** を押します。
4. 上または下ボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタン **OK** を押します。
 - 1枚消去 : 表示したファイルを消去します。
 - すべて消去 : すべてのファイルを消去します。
 - いいえ : 表示したファイルを消去しません。
5. 上または下ボタンを押して、「はい」「いいえ」を選択し、OKボタン **OK** を押します。



● 消去したファイルは元に戻せませんのでご注意ください。



設定モード

設定メニュー

設定画面に移動して各種設定を行います。

1. 電源をオンにします。
2. モードボタン  を長押しし、「設定モード  」にします。
3. 上または下ボタンを押して、OKボタン  を押し、項目を選択します。
4. OKボタン  を押して、サブメニューを表示します。

3.

	設定
	日付 / 時間設定
	日付 / 時間
	省電力設定
	シャッター音



◆ 再生モード時は設定画面を表示できません。

日時の設定

P.28 「日時の設定」をご覧ください。

日付表示の設定

P.30 「日付表示の設定」をご覧ください。



設定モード

省電力設定（初期設定：1分）

カメラを操作しない時間が一定以上続くと、電力節約のため、カメラの電源が自動的にオフになります。

1. モードボタンを **(MODE)** 長押しして、「設定画面 」を開きます。
2. 上または下ボタンを押して、「省電力設定」を選択します。
サブメニューが表示されます。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタン **[OK]** を押して決定します。

オフ : 自動的にオフしません。

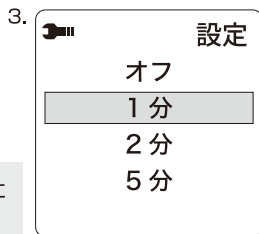
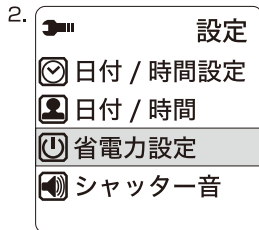
1分 : 1分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。

2分 : 2分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。

5分 : 5分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。



- USB充電器を接続している時は、設定時間を経過すると自動的に液晶モニターが消灯します。（電源はオフになりません。）
- 電源／シャッターボタンを長押しすると、液晶モニターの消灯を解除できます。



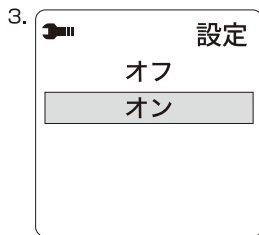
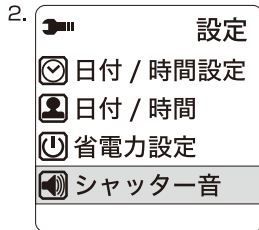


設定モード

》 シャッター音（初期設定：オン）

カメラの操作に関するシャッター音を設定します。

1. モードボタンを  長押しして、「設定画面 」を開きます。
2. 上または下ボタンを押して、「シャッター音」を選択します。
サブメニューが表示されます。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタン  を押して決定します。
オフ：シャッター音を無効にします。
オン：シャッター音を有効にします。





設定モード

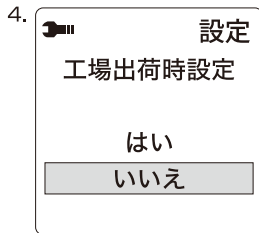
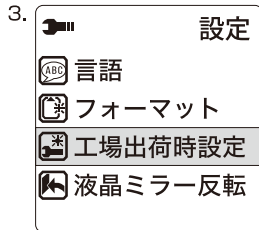
》フォーマット

P.26「microSDメモリーカードのフォーマット」をご覧ください。

》工場出荷時設定

カメラの設定を工場出荷時の状態に戻します。

1. モードボタンを **(MODE)** 長押しして、「設定画面 」を開きます。
2. 上または下ボタンを押して、「工場出荷時設定」を選択します。
サブメニューが表示されます。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタン **[OK]** を押して決定します。
はい：初期設定に戻します。
いいえ：初期設定に戻しません。



- 工場出荷時設定すると、日付／時間設定及び言語設定が初期設定に戻ります。



設定モード

▶▶ 液晶ミラー反転（初期設定：正立）

静止画・動画撮影時、被写体の左右を反転し液晶モニター表示します。

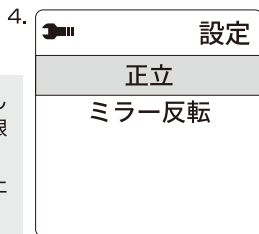
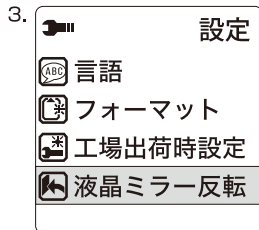
1. モードボタンを **(MODE)** 長押しして、「設定画面 」を開きます。
2. 上または下ボタンを押して、「液晶ミラー反転」を選択します。
サブメニューが表示されます。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、
OKボタン **[OK]** を押して決定します。

正立：液晶ミラー反転しません。

ミラー反転：被写体の左右を反転します。



- フィルム二眼レフカメラには、ファインダーの映像が左右反転して見える特徴があります。この機能を使用すると、フィルム二眼レフカメラで撮影している気分が味わえます。
- 液晶モニターの表示を左右反転させた状態でも、撮影される静止画／動画は正立像で保存されます。





パソコンとの接続

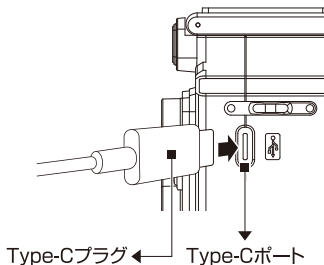
パソコンとの接続

カメラとパソコンを接続します。

1. カメラの電源をオンにします。

付属USBケーブルのUSBプラグ（大きい方）をパソコンに接続し、
Type-Cプラグ（小さい方）をカメラに接続します。

●次ページに続く



Type-Cプラグをカメラの
Type-Cポートへ接続



USBプラグ(大きい方)を
パソコンへ接続

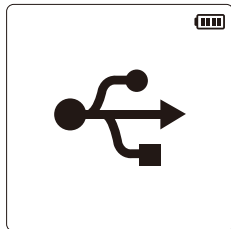


パソコンとの接続

●前ページより続き

パソコンと接続し、カメラの記録ファイルをパソコンで確認したりパソコンに取り込んだりすることが可能です。

1. カメラの液晶モニターにUSB接続のアイコンが表示されます。
〈Windowsで使用する場合〉
●PCに「USBドライブ」として認識されます。
2. Windowsの場合、記録ファイルは、
「PC」→「USBドライブ」→「DCIM」などにあります。
3. 終了する場合は、各OSに適した方法で
安全に付属のUSBケーブルを外してください。



パソコン接続中の
液晶画面表示

》データの保存

〈Windowsで使用する場合〉

本製品をパソコンのUSBポートに接続すると、マイコンピュータに「USBドライブ」として認識されますのでカメラのデータをパソコンに取り込むことができます。



- お使いのパソコンのOS・バージョン等により表示は異なります。
- USBドライブはリムーバブルディスクと表示されることもあります。



パソコンとの接続

転送時のご注意

画像をパソコンに取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。

- ◆ [USBドライブ] からコピーしている際（画像取り込み時）は、USBケーブル、メモリーカードを絶対に抜かないでください。メモリーカードが破損する恐れがあります。
- ◆ [USBドライブ] 内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- ◆ [USBドライブ] 内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。カメラの動作が不安定になる原因になります。
- ◆ [USBドライブ] をパソコンでフォーマットしないでください。
- ◆ [DCIM] フォルダ内にあるファイルデータは、カメラ内に保存されているファイルデータを表示しています。このフォルダにあるデータを消去してしまうと、カメラ内の画像が消去されてしまいますのでご注意ください。

ファイル名について

ファイル名は「PICT」か「MOVI」で始まり、連番の4桁の数字が後に付きます。

ファイル番号は0000から始まります。ファイル番号が9999を超えてのファイル作成はできません。

- ◆ パソコン上でメモリーカード内のフォルダ名及びファイル名を変更しないでください。カメラでファイルを再生できない可能性があります。



故障かな?と思ったら

[症状] 電源が入らない

[原因] 電池残量が不足している可能性があります。

[対策] カメラを充電してください。(P.15参照)

[症状] カメラが熱を持っている

[原因] カメラの連続使用によるもので異常ではありません。

[症状] 電源を入れるとすぐ切れる

[原因] 電池残量が不足している可能性があります。

[対策] カメラを充電してください。(P.15参照)

[症状] シャッターボタンを押しても写真が撮れない。

[原因] シャッターボタンが完全に押されていない可能性があります。

[対策] シャッターボタンを完全に押し込んでください。

[原因] microSDメモリーカードの容量がいっぱいになっている可能性があります。

[対策] 新しいmicroSDメモリーカードを使用するか、不要なファイルを消去してください。(P.42参照)

[原因] microSDメモリーカードが正しくフォーマットされていない可能性があります。

[対策] フォーマットできない場合、microSDメモリーカードを交換してください。



故障かな?と思ったら

[症状] シャッターボタンを押しても写真が撮れない。

[原因] 未対応のmicroSDメモリーカードを使用している可能性があります。

[対策] 対応するmicroSDメモリーカード（スピードクラス6～10、容量4～32GB）をご使用ください。

[症状] ピントが合わない

[原因] レンズが汚れている可能性があります。

[対策] レンズペーパーか柔らかく乾いた布でレンズを拭いてください。

[症状] ファイルをダウンロードできない

[原因] お使いのパソコンのハードディスクの空き容量が不足している可能性があります。

[対策] パソコンのハードディスクの空き容量をご確認ください。

[症状] 画面がフリーズした

[対策] 電源／シャッターボタンとモードボタンを同時に押して、強制的に電源をオフにしてください。
その後、再度電源をONにしてください。



記録可能枚数／時間の目安

静止画

microSDHCメモリーカード32GB（スピードクラス6～10）の場合

静止画サイズ	枚数
1440×1440	10,000

動画

microSDHCメモリーカード32GB（スピードクラス6～10）の場合

動画サイズ	撮影時間
720×720	約 430 分



- 撮影の状況・被写体によって記録されるファイルサイズが一定ではないため、記録可能枚数／時間に差がでます。静止画・動画ともに目安としてご参考ください。
- 記録可能枚数／時間に達する前に電池がなくなる場合がございます。
- 1ファイルの最大撮影時間は5分です。撮影時間が5分を超えた場合は動画の撮影は終了せず、新しいファイルが作成され保存されます。
- 記録ファイル数の上限は、microSDメモリーカードの容量・静止画サイズ・動画サイズによらず、静止画・動画を合わせて10,000ファイルです。



仕様

仕様

イメージセンサー	1/4型 CMOS
総画素数	95万画素
有効画素数	52万画素
補間画素数	207万画素
レンズ	3.38mm F2.8
焦点距離 (35mmフィルム換算)	48mm
撮影距離	約0.5m～∞
液晶モニター	1.3型 TFT液晶
外部メモリー※1	microSDHCメモリーカード (スピードクラス6～10) : 4～32GB (別売)
ファイル形式	静止画 : JPEG
	動 画 : MJPEG (AVI)
静止画サイズ	1440×1440
動画サイズ	720×720 30fps
シャッタースピード	1/100秒



仕様

ISO感度	100
露出補正	±2.0EV 1/3EVステップ
ホワイトバランス	オート
電源	内蔵リチウムイオン充電電池
入出力ポート	USB Type-C
DPOFプリント	非該当
ダイレクトプリント	非該当
寸法	約44×102×46mm（上蓋オープン時）
	約44×72×46mm（上蓋収納時）
重量	約88g（microSDカード、付属品除く）

※1. すべてのmicroSDHCメモリーカードで動作を保証するものではありません。

推奨するSDカードは弊社ホームページを参照してください。

※2. USB充電器は、別売：Type-A出力、1ポートDC5V 2A以下のものを使用してください。

セット内容：カメラ本体、ストラップ、USBケーブル（Type-A to Type-C）、取扱説明書



仕様

必要なパソコン動作環境

カメラとパソコンをUSB接続にて使用する場合、以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

●下記OSがプリインストールされたパソコン

Windows	Mac
Windows 10(32/64bit)～11	macOS 12～15

動作保証について

- 動作環境は最低限の条件を満たした仕様です。ご使用のOSに対応した動作環境が必要になります。
- 動作環境を満たすパソコンの中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 各OSからアップグレードしたパソコンでは動作保証致しません。
- USBハブや拡張USBポートに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。
- microSDHCメモリーカードによっては使用できないものがあります。
- 記載の商品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。
- 仕様や外観は製品改良等のため予告なく変更をする場合もありますのでご了承ください。



保証規定 保証期間：お買い上げ日より6ヵ月

- (1)修理の際は必ずお買い上げ店舗のレシートを添付のうえ、ご購入店またはケンコー・トキナー お客様相談室までお申し付けください。
- (2)お買い上げ店舗のレシートの添付なき場合は有料修理となります。
- (3)正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外は有料修理となります。
(下記①～⑧など)
①取扱いの乱用、使用法の誤りによる故障 ②保存上の不備のため湿度などによって生じた故障 ③火災や浸水・天災によって生じた故障 ④当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障 ⑤その他類似的起因による故障
⑥消耗品(LED・充電電池等)のお取り替え ⑦落下、衝撃、砂、泥かぶり、冠水・浸水などによる故障 ⑧個人売買およびオークションなどでご購入の場合
- (4)ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。

■個人情報について

※本保証を通じてお客様からご提供いただいた個人情報を、修理完了後、速やかに廃棄いたします。

※ご協力いただきました記入事項につきましては、ご提供いただきました個人情報のうち、年齢・性別等個人を識別、あるいは特定できない情報と関連付け、統計的データに加工して利用する場合があります。

※当社は、お客様の個人情報を第三者へ開示いたしません。但し、以下の場合を除きます。

- お客様の承諾を得た場合。
- お客様の明示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は、法令上、個人情報の安全管理が図れるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督義務を負います。



メモ



メモ



メモ

発売元：株式会社 **ケンコー・トキナー**

〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル

ケンコー・トキナーホームページ <https://www.kenko-tokina.co.jp/>



製品について詳しくはコチラ

製品に関するお問い合わせ



お客様お問合せフォームはこちらのQRコードから。
パソコンからは、
「ケンコー・トキナーお問い合わせ」で検索。

ケンコー・トキナーお客様相談室



0120-775-818

携帯・IP電話からは

03-6840-3389 ※通話料金がかかります。

受付時間：月～金 9:15～17:30（土、日、祝日、年末年始、夏季休暇等を除く等を除く）

お願い 本機の廃棄方法は、お住まいの市町村の方法に従ってください。

